

発達障害のある本人，家族，学校，支援者の方へ

就
労
編

この個性を社会に生かしたい！

発達障害に向き合って生きる本人たちからのメッセージ 第3号

学校時代はなんとかやってきたけれど，社会でうまく力を発揮できない方々がたくさんいます。自分に合った仕事をみつける，仕事を続ける，社会の一員として生活する・・・世の中まだまだ厳しい。今号は，その渦中にある本人たちの思いをお届けします。

一步踏み出して
みませんか？



イラスト：青年の会メンバー

高機能自閉症当事者活動「青年の会」編集

【事務局：仙台市発達相談支援センター（アーチル）】

就労支援機関を利用しましょう

「努力不足ではない」のですが
自分だけでは解決が難しいことがあります



イラスト：青年の会メンバー

仙台市
では

仙台市発達相談支援センター（アーチル）

発達の評価と相談

仙台市自閉症児者相談センター

ハローワーク

- ・職業相談・斡旋
- ・雇用保険関連
- ・企業向け助成金支給
- ・各種の雇用制度

障害福祉サービス事業所

（就労支援をする通所施設）

- ・実際の職業訓練
- ・職場開拓
- ・就職活動の支援
- ・アフターフォロー

仙台市障害者就労支援センター

- ・職業相談（本人、企業）
- ・職業適性の評価
- ・職業訓練、職業開拓
- ・ジョブコーチによる支援（職場と本人との環境調整）

宮城障害者職業センター

高機能自閉症当事者活動 「青年の会」とは

「発達障害のある人たちがもっと暮らしやすく生きやすくなって欲しい」「自分たちの障害についてもっと知ってほしい」。発達障害当事者の視点から、自分たちの経験や思いを発信し、理解啓発をしたい、という前向きな目的をもつグループです（現在11名）。

仕事が終わってから、月1回の定例会で思いを語り合い、時には関係機関や学校に向いて本人たちが直接お話をすることもあります。



イラスト：青年の会メンバー



イラスト：青年の会メンバー

編集後記

青年の会定例会で毎回話題になるのが「就労」です。ほとんどの方々は、社会に出てから、自分の特徴がうまく発揮されない現実に直面せざるを得なかったのです。

「このまま失敗を繰り返していたのではダメだ」と葛藤しながらも、自ら決断して障害者としての支援を選択した方々です。福祉サービスを利用したとしても悩みは尽きません。

一人で抱え込まずに、まず支援機関にご相談ください。

◆発達障害に向き合って生きる本人たちからのメッセージ
第3号「この個性を社会に生かしたい！ ～就労編」

◆発行：平成24年3月26日 発行

◆編集：高機能自閉症当事者活動「青年の会」

◆協力：仙台市発達相談支援センター（アーチル） 成人支援係

◆事務局：北部アーチル（仙台市泉区泉中央2丁目24-1）

電話：022-375-0176

南部アーチル（仙台市太白区長町南3丁目1-30）

電話：022-247-3828

◆第1号、2号はアーチルホームページをご覧ください。

<http://www.city.sendai.jp/kenkou/hattatsu/gaiyou/index.html>

発達障害の本人たちからすると

職場でここが戸惑うところ

「適当にやっておいて」が一番分からない。

これでいいのかどうかの判断が自分でできない。

世間話にどう対応したらいいか分からない。

自分と相手の仕事の進み具合が、どう違うのかが確認できない

全部言われたことを書くのはいいが、メモとなると、何が大事で何を書いたらいいか分からない。

メモ用紙そのものをなくしてしまう。

聞けばいいと言われるが、大勢の中で、いつ誰にどのタイミングで聞いていいのかわからない。

「感覚は裏切る」という思いがあり、一つ一つはかりで確認したいのだが、「いちいち量らなくても分かるだろう」と言われる。考えるとさらに時間がかかる。

大勢の中で指示をされると雑音ばかりで聞きとれない。

間違いやすいところって分かっているのに、意識するとますます間違ってしまう。

知らない人からの電話は特に分からない。

パソコンの文字なら理解できるが、手書きの字が読み取れなくて何回も確認しているうちに相手がイライラする。

特徴を理解してもらえば仕事がしやすくなります

解決できることが数多くあります

自分でマニュアルを作った。

仕事を整理し、一つに集中できるようにしてもらった。

言葉だけではなく見本を示してもらったようにした。

人の出入りの少ない静かな環境にもらった。

障害を開示し、ミスをしなくてすむ部署に変えてもらった。

支援機関に相談しましょう

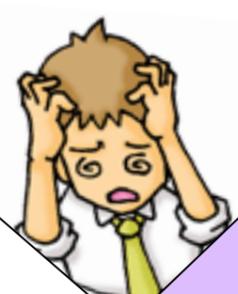
その仕事に就く前に
病気や退職になる前に
ミスと叱責の悪循環になる前に

できない理由が理解されずさらにプレッシャーに

何でできないの？
大学出たんだろ？
これくらい分かるだろ？

もっと周りを見て行動してよ！

いちいち確認しないで自分で判断してよ！



もともとの発達障害の特徴 + 自信喪失

- ◆ 見通しが立てられない。
- ◆ 優先順位がつけられない。
- ◆ 同時に複数のことをこなすのが苦手。
- ◆ 一つのことに気をとられて全体が見えない。
- ◆ 周囲の状況を判断するのが苦手。
- ◆ 対人関係が苦手。
- ◆ 自分の状況を的確に説明できない。 など

◆ 自分にとってベストと思うことさえ、周りのプレッシャーで緊張して、さらにできなくなる。

◆ 人の気持ちが読めないという後ろめたさがあり、「なんでこんな時に話しかけるの？」と言われるのが怖い。